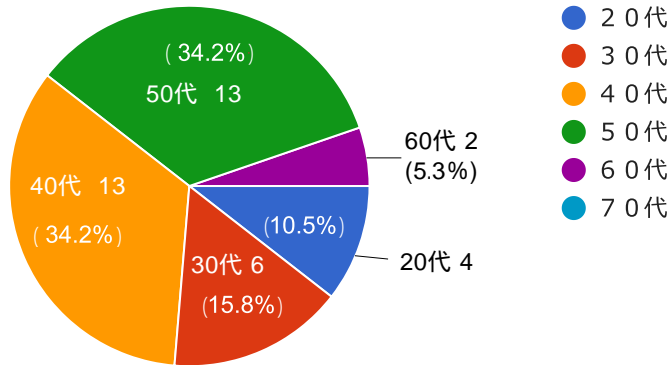


# 絆研修 - 1 アンケート (2021.7.4)

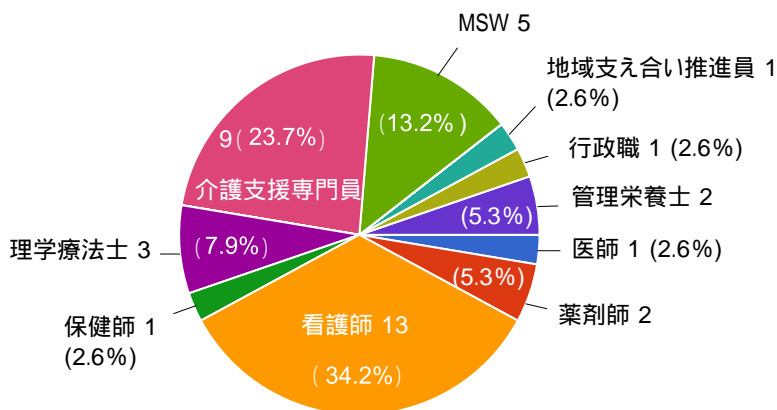
## あなたについて：年代

38 件の回答



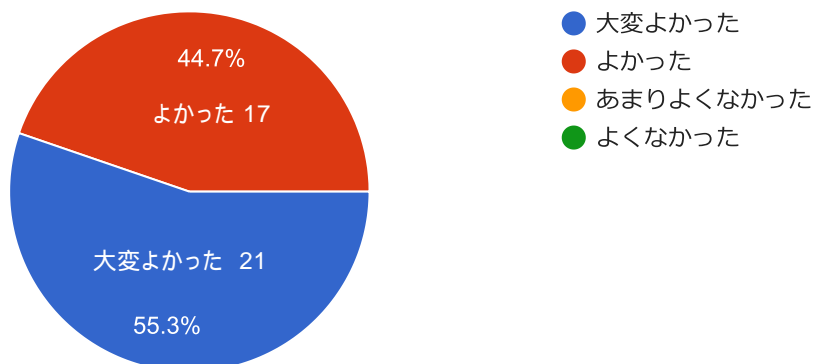
## あなたについて：職種

38 件の回答



## 研修内容はいかがでしたか

38 件の回答



## \*前問（研修内容）について、その理由

- ・オンラインでのグループワークでもスムーズに進行されていた
- ・退院前カンファレンスで他の職種を演じたことは貴重だった
- ・他職種の気持ちがわかったりしてよかったです。
- ・違う職種を体験できて良かった
- ・様々な職種の方と意見交換が出来たこと
- ・web上でも顔をみて議論できること
- ・普段はあまり関わりのない職種とも関わることができた。
- ・春から部署異動したばかりで地域包括ケアに関する知識を得ることができた
- ・多職種の方とグループワークができ、勉強になった。
- ・退院支援での流れと実際に模擬カンファレンスを体験できてよかったです。看護師以外の職種のそれぞれの役割が少し理解できたことで相手への配慮ができそうです。
- ・多職種の方の様々な角度でお話が聞けてとてもよかったです。ありがとうございました。
- ・グループワークを通じて、多職種の意見を聞く機会となり、良かった。
- ・退院前カンファレンスの有効性を再認識し、今後の業務に活かしていきたいと思います。
- ・退院前カンファレンスについて具体的に学ぶことができた
- ・多職種の役になることで、その協働することの必要性がよくわかった
- ・他職種を経験することができ、それぞれの視点の違いに気づくことができた
- ・ロールプレイによって別の視点での考えなどを体験できましょう。
- ・在宅の高齢者を担当する上で医療との連携はかかせず、今回の研修を通し退院前カンファレンスへの参加に関して見直す機会になりました。
- ・ズームでどのようにグループワークできるのか不安でした。ファシリの方のスムーズな対応で安心しました。
- ・普段、あまり連携することのない他職種の方、特に医療の方の考えを少し感じるすることができた。何度参加しても発見があります。
- ・退院前カンファレンスでどのような事が話されているのか少し理解できました。
- ・色々な職種の役割や、退院前カンファレンスの流れを知ることができた
- ・多職種の方とカンファレンスができること。自分の職種以外の役での参加で難しい面があったが、実際の退院前カンファレンスがイメージでき、専門職としての今後の在宅療養への向き合い方について、学びを深めることができた。
- ・グループワークを通して色々な職種の方と話ができたこと、他の職種を不十分ながら体験できたこと。
- ・事例を元に退院後に患者に必要なサービス・支援について考える機会が得られた、ほかの職種の方々の意見を聞くことができたから。
- ・ケアマネとして多職種連携は一番重要なことと思っており、そういった機会がオンラインという形で叶いました。

- 多職種連携の重要さ、職種は違ったり視点が異なることはあっても対象者の幸せを願っているスタッフということが再認識できたこと。
- 多職種とのかかわり、それぞれの面からの意見交換ができたから。
- zoom 研修だったが支障なかった
- 2 回目に参加させていただきました。退院前の多職種カンファレンスを体験して、司会者の役割が重要であること、貴重な情報共有の場なので、前準備が大切であることがわかりました。グループでの雰囲気も良く、とても、話しやすい環境でした。ありがとうございました。
- 今後積極的に参加していくにあたり、他職種の方のこと交流をしつつ、学べたから。
- コロナ禍で会えない職種の方々と意見交換できた。模擬カンファレンスが勉強になった。
- グループワークでは積極的な意見が出て、安心しました。
- グループワークで色々な意見交換ができて楽しかった。
- 違う職種を体験して視野が広がった

### \* 今回の研修に参加して、今後取り組みたいこと

- 退院前カンファでの声掛け、意見の述べ方等についての意識
- カンファレンスはこれからも沢山あるので、他職種の立場に立って取り組みたいと思います。
- 事前の準備（情報共有のための）
- ご家族などがわかりやすいように準備をしていく
- 患者、家族に寄り添える退院支援
- スムーズな多職種間の連携のための環境づくり
- 退院調整看護師として、今回の研修で学んだことを生かして支援していきたいと思います。多職種連携に努めていきたいと思います。
- 退院支援の強化
- 病院スタッフへ、絆研修参加への勧奨。オンライン研修の方法の研修企画
- 地域医療者としての視点で皆様と意見交換できた。
- 残り 2 回の研修にできれば出席したいと思います。
- ファシリテーション
- 退院前カンファレンスにより、本人・家族が安心して在宅生活を送れるよう関係機関の多職種と連携していくこと
- カンファレンスに参加する際は家族の気持ちが置き去りにならないよう注意したいとおもった。病院ではさまざまなカンファレンスがあるが、安全なカンファレンスの場になるよう配慮したい。そのことが本音や活発な意見に繋がると思いました。
- ファシリテーターとしてのスキルの向上。
- カンファレンスにて、本人・家族の気持ち、理解度をこまめに確認していくこと
- 学んだことを生かして、実際の退院前カンファレンスをやってみたい
- 退院前カンファレンスへの参加時に今以上に準備をして望みたい。

- 専門性を高めるために介護保険制度やサービスについて学びたいと思います。
- 多職種連携の必要性について、同僚のケアマネに伝えていきたい。
- 対象者にもっと寄り添うこと。
- 違う職種の仕事にもっと目を向け理解すること。
- 多職種連携カンファレンスでは患者・家族の思いの確認をそれぞれの場面で実施し、カンファレンス中に生じた不安がその場で解決し、少しでも在宅療養への不安が軽減できるように声掛けしたいと思った。また集まった多職種が今後をサポートすることを再度伝えて、不安の軽減につなげていきたい。
- 本人や家族の思いを尊重して、それぞれに寄り添いたいと思います
- 患者さんの背景など色んな方面から判断できるようにしていきたい。
- 参加職種の役割を意識した会議の運営
- 多職種連携がやり易いように、是非この研修に参加してもらうように声掛けをしていきたいと思っています。
- この研修が、実際の現場でも役立てられるようにしたい。
- カンファレンスの事前準備に力を入れる

#### \* 今回の研修に参加しての気づき

- 本人、家族への想いの聞き取り方
- 専門職の意見は大切だと思いました。
- ご家族はわからないことが思っている以上にある
- 他の職種を体験したことでカンファレンスに参加する他職種の気持ちが少し分かった気がした。カンファレンスの流れるなど事前に伝えておくことで、他の参加者にも分かりやすく、参加しやすいカンファレンスになると気づいた。
- 多職種連携の大切さ
- 職種ごとの意識の違い
- 患者、家族をはじめとする、多職種との連携はとても大切なのだと改めて学びました。
- 多職種連携の中の介護支援専門員としての役割を再確認できました。
- オンライン研修でも様々なことができること
- カンファレンスでは常に本人家族の意見を確認しながら進めること。
- その時期にできる生活のイメージと、自宅に帰って見ないと分からない部分があるという事
- 総合病院に勤務していた時と地域医療者となった今と、患者を考える視点に変化があったと思う。
- 違う職種でロールプレイしてみて、MSW やケアマネは在宅療養をするうえでとても大変で重要な役回りだと再認識しました。
- カンファレンスの中で、本人や家族がイメージできる在宅生活について、書面（退院後のサービス、金銭面など書面をもって説明する準備を整えること。
- 医療面の知識の少なさを改めて感じたため、医療との連携を図る上で最低限度の知識をつけていきたいと思っています。

- ・専門職の中での、地域支え合い推進員としての存在意義の出し方。
- ・カンファレンスの場で、本人が本音を言えないという心境、家族が本人を前に言いにくいという心境
- ・様々な支援があることがわかりました。
- ・色々な職種がいても、共通していることは、対象者の幸せを願っているということ
- ・他職種を体験して参加者全員に配慮しながらカンファレンスを行うのは大変だと感じた。
- ・多職種の方々と意見交換ができるいい機会だなと思いました。
- ・初めての参加型オンライン研修だったので、その仕組みに驚きばかりでした。
- ・視野を広く持つこと
- ・その方たちが住み慣れた場所で人生最後まで住み続けることができるように、サポート体制の知識の習得をし、実際の生活のイメージができるようなアドバイスが必要、金銭面での配慮も必要だと思った。
- ・コロナ禍でなくても、地域性から考えて、県外在住の家族と zoom 活用したカンファレンスができるようなシステム作りも必要ではないかと思った。
- ・病院で勤務しているが、生活の場を考えた言葉かけが必要であることに気づいた。前準備の重要性を感じた
- ・自分の職種の観点から考えることが多かったので、他の方の話を聞いてよかったです。
- ・本人や家族の意向を確認しながら支援計画を検討したい
- ・研修でも普段の仕事でもチャレンジすることが大切と思いました。
- ・チャレンジすることで改めて考えさせられることや気付くことがあると実感しました。
- ・職種によって視点が違うことの気づきはいつも感じます。実際にカンファレンスして、別の役を体験することで、より深まりました。
- ・自分と違う職種を経験して、特に気を配る所が違う事に気がついた

#### \* 研修全体をとおしての感想

- ・オンラインのグループワークでも上手くできるものなんだなと勉強になりました。ありがとうございました
- ・これからもたくさん研修をして欲しいです。
- ・意見交換がたくさん出来て良かったと思います。
- ・研修を運営する側も勉強になる研修会でした
- ・多職種経験や模擬カンファレンスなど今後の業務に生かしていけそうだった。
- ・いろいろな視点で考えることの大切さを今後活かしたい
- ・色々な職種の方がそれぞれ多職種の連携を大切の思っておられることがわかり、嬉しかった。
- ・初めての zoom 研修で緊張しましたが、和やかな雰囲気意見交換もしっかりできてとても有意義な研修でした。ありがとうございました。

- “絆”研修のネーミングのとおり、医療職間の情報共有が患者さんやご家族を支える為に大切な機会であると思いました。今後も病院の職員が参加することを勧めたいと思いました。
- 参加者の皆さんの積極的な発言があり、有意義な研修でした。
- zoom でグループワークは初めてでしたが、スムーズな進行で研修に参加してよかったと思います。今後は、各施設での退院前訪問など退院前支援の実際の取り組みについて知りたいです。本日はありがとうございました。
- 多職種協働の必要性を身をもって感じたい研修でした。ありがとうございました
- ZOOM は初心者で緊張した。グループのファシリテーターをはじめ、皆様にご支援いただいた。感謝したい。いつかは自分もそういう存在になりたい。
- 初めての zoom 研修で不安もありましたが、事務局の方に支援して頂き終了できました。有難うございました。
- 準備から何から大変だと思いましたがありがとうございました。
- 医療との連携を図る事でより利用者の安心した暮らしに繋がるため、積極的に関わっていきたいと感じました。
- 同じ研修会場でなくても、グループメンバーに親近感が湧きました。皆さんに迎える姿勢や笑顔があったからだと思います。普段はマスクとゴーグル着用ですが、オンラインだとオープンで参加でき表情も分かり易かったです。
- 全てが初体験の研修でしたが、このような中でも地域支え合い推進員として、どう存在感を出していくのかが、課題です。本日はありがとうございました。
- オンライン研修、主催の皆さまのおかげでスムーズに参加できました、ありがとうございました。
- 何度参加しても発見がありますが、同時に、在宅で医療的管理が必要な（在宅に戻るには裕次郎さんよりもっとハードルが高い）方の事例も考えてみたいという思いも出てきました。新しい事例を用意するのはとても大変かと思いますが。。お疲れさまでした
- Web を利用した SGD も慣れなくて、発表もしたことがなかったのでとても緊張しましたが、皆さんのおかげで何とか経験できました。ありがとうございました。
- はじめてのオンライン研修で、初めは緊張していましたが、ファシリテーターの方がうまくフォローしてくださり、安心して研修を受けることが、できました。
- 参加することに不安を感じていたが、いろんな立場の考え方や対応について、学ぶことができたので、日ごろの業務に活かしながら、在宅療養について、今後も学んでいく必要があると感じた。
- ありがとうございました。
- 思ったよりあっという間に終わったし、勉強になった。今後も連携を意識して仕事をしていきたい。
- 話し合いの時はファシリテーターの方がスムーズに話を進めていただき感謝しています。参加させていただきありがとうございました。
- これだけ多くの専門職が集まって顔が見えるのは嬉しいのですが、やはり、直接会場で会えて交流が深められるのを醍醐味に思います。その時が来るのを楽しみにしています。
- ありがとうございました。
- 参加させていただきありがとうございました。

- 機会があれば参加させていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。
- zoomでも研修を受けられるシステムを準備してくださってありがとうございました。
- 次回も参加したいと思います。
- とても、とても、緊張しました。事務局の皆さん、大変お世話になりました
- なかなか時間が取れず全てに参加できなくて申し訳なかったです。次回以降はしっかり参加させて頂けたらと思います。
- 今日はありがとうございました。
- 経験年数や職種も様々な方々とグループワークできて本当に勉強になりました。同じグループワークでも参加者が変われば意見も変わり、昨年とは違う意見が聞けて勉強になりました。何回参加しても勉強になる研修だと思います。
- 時間がタイトなので、参加者の皆さんの満足度が気になりますが、グループ内では積極的に発言があったので安心しています。
- 徳吉さんのところのプレゼンはボリュームに関して時間が短かったと思います。
- お疲れ様でした。
- 顔の見える関係作りができてよかったです。
- オンラインでもしっかりグループワークができてよかったです